YNUリテラシー教育について

横浜国立大学では、2017年度より、全学部の新入生に対して**YNUリテラシー教育**が導入されました。
「リテラシー」とは、様々な情報を読み解き活用する能力を意味します。YNUリテラシー教育は、
大学での学びのスタートにあたり、横浜国立大学の学生として最低限おさえておくべき事柄について、
アカデミック・リテラシー、シビック・リテラシー、情報リテラシーの3つの分野に分けて実施する
ものです。

■ アカデミック・リテラシー

大学での学び・研究において必要となる基本的なスキル（いわゆるアカデミック・スキル）の理解および
大学で学ぶ意義、大学での学びが自分の将来や人生にどうつながっていくかを考えるきっかけづくり
（キャリア意識形成）。

■ シビック・リテラシー

グローバル社会の中で“良き市民” として活躍していくことを見据え、大学生として心がけていただきたい
基礎的な事柄（「学生生活のモラルと規範」）、大学生としてだけでなく、一人の人として生きていく
ために必要となる「心の健康管理」、ジェンダーやセクシャルマイノリティ、障がい者といった
「ダイバーシティ（多様性）」に関する理解、そして、海外渡航の際の安全対策と危機管理についての
基礎知識の習得。

■ 情報リテラシー

大学生として知っておくべき情報倫理・情報セキュリティに関する基本的な知識の習得。

このYNUリテラシー教育は、基本的に学部教育科目の一部に組み込まれる形で実施します。どの科目で
いつ（何週目に）行われるかは学部・学科・EPによって異なります。詳しくは、裏面を参照の上、該当
科目の担当教員の指示に従ってください。

※共通教材について

３つのリテラシーには、それぞれ共通のテキストや動画、e-learning教材が用意されています。

＜テキスト＞

- YNUリテラシー：アカデミック・リテラシー編
- YNUリテラシー：シビック・リテラシー編
  充実した学生生活を送るために　～モラルと規範　事例編～

＜動画＞

- シビック・リテラシー：こころの健康管理
- シビック・リテラシー：ダイバーシティ入門：多様性と包摂を考える

＜ e-learning教材＞

- 海外安全講習
- YNU情報セキュリティ教育

テキスト「YNUリテラシー：アカデミック・リテラシー編」は新入生オリエンテーションで配布されます。
その他の教材については、該当科目の担当教員の指示に従い入手してください。

横浜国立大学 高大接続・全学教育推進センター

YNUリテラシー教育実施科目（2023年度）

	アカデミック・リテラシー	シビック・リテラシー	情報リテラシー
教育学部	基礎演習	基礎演習	コンピューティング
経済学部	基礎演習	基礎演習	基礎演習
経営学部	経営学リテラシー	経営学リテラシー	経営学リテラシー
理工学部			
機械工学EP	機械工学と社会との かかわり合い	オンデマンド配信	情報処理演習I
材料工学EP	オリエンテーション、 材料学入門	新入生特別オリエンテーション （4/5（水）14時）	コンピューティング
海洋空間の システムデザインEP	オリエンテーション、 海洋空間のシステムデザイン リテラシーⅠ	新入生特別オリエンテーション （4/5（水）14時）	海洋空間のシステムデザイン リテラシーⅠ
化学･生命系 学科 （3EP共通）	物質工学と社会 （4/13（木）4限）	物質工学と社会 （4/27（木）4限）	物質工学と社会 （4/20（木）4限）
数理科学EP	数理科学基礎演習Ⅰ	新入生特別オリエンテーション （4/5（水）14時）	数理科学のための 情報リテラシー
物理工学EP	物理工学リテラシー （春学期前半）	物理工学リテラシー （5/22（月）5限）	物理工学リテラシー （春学期前半）
電子情報システムEP	電子情報システム概論	電子情報システム概論 （4/7（金）3限）	情報リテラシー
情報工学EP	4月中に対面ミニ講義、 グループワーク	情報リテラシー （4/14（金）2限）	情報リテラシー
都市科学部			
都市社会共生学科	人文社会科学基礎演習	都市科学A	人文社会科学基礎演習
建築学科	建築学概論・演習	都市科学A	建築学概論・演習
都市基盤学科	土木史と文明I, II	都市科学A	シミュレーションのための 情報リテラシーI, II
環境リスク共生学科	環境共生フィールド演習	都市科学A	環境リスク情報処理